

株式会社 フードエイド SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、SDGsの達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2021年2月1日

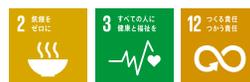
株式会社 フードエイド 代表取締役 俵 幸嗣

SDGsの達成に向けた取組み

生産者と消費者をつなぐ。安心・安全・高品質な食材の提供

食肉業界に精通し、問屋と飲食店舗を展開する当社だからこそできる、高品質で安心価格の食材提供をしております。

《具体的な取組み：肉問屋だからこそ実現できる価格帯で、皆様に、より品質の高い食事を安心価格で提供。店舗内に精肉店を設置し、通常小売で流通しない部位を新鮮な状態で提供。生産者との密な情報交換で適材適所かつスピーディに納品。》



フードロス削減

生産者・メーカー・外食産業との連携でフードロス削減に貢献してまいります。

《具体的な取組み：飛騨、岩手、鹿児島、宮崎などの地元生産者、大手食肉メーカーと連携。小売業者・外食産業のニーズを汲んだ、ロスなく販売できる一次加工方法を提案。飲食店に対して生産者側で余剰が予測される部位を使ったメニューを提案。卸売・飲食店・小売業態を営むことで一頭からとれる部材を余すことなく消費。》



環境対策

飲食店舗の廃棄物を削減し環境保全に貢献してまいります。

《具体的な取組み：廃棄物削減のため外部コンサルティングを導入。廃棄物をリスト化し、処分まで厳正管理することで廃棄物削減を実現。社内の廃棄物削減への意識向上も醸成。》



地域貢献

中部圏のブランド食材を積極的に取扱い、地元生産者を支援してまいります。

《具体的な取組み：飛騨牛、知多牛、三河地鶏など中部圏の各ブランド肉の販売。焼肉店舗をFC展開し、地元食材納入店舗の裾野を拡大。地元生産者との情報交換会を開催。》

